

食品ロス対策を考える

とき

令和2年 12月18日(金)

13:15~16:30
(開場 12:45)

場所

東京自治会館 仮設研修所 1階

仮設1研修室

『政策課題研究』は、自治体が直面する重要課題をテーマに、研修生による自主的な調査研究を通じて政策形成能力の向上を図ることを目的とした研修です。

今年度は、「食品ロス対策」をテーマとしています。行政、事業者、消費者等の多様な主体が連携し、国民全体として食品ロスの削減が求められている中で、自治体が主体となる取組等を実現していくためには、住民や関係事業者と協力し合いながら、どのような対応をすれば良いのか、14名の研修生が全8回にわたり議論を重ねてきました。

食品ロス対策の推進に向けた政策案を発表します。研修生による発表会に、ぜひお越しください。



コメンテーター

(株) 日本フードエコロジーセンター

代表取締役

たかはし こういち

高橋 巧一講師

1967年 神奈川県生まれ。

1992年 日本大学生物資源科学部獣医学科卒。同年獣医師免許取得。

経営コンサルティング会社、環境ベンチャー、株式会社小田急ビルサービス
環境事業部顧問を経て、現在、株式会社日本フードエコロジーセンター代表。

2018年 一般社団法人 全国食品リサイクル連合会の会長に就任。



8月28日に開催した基調講義の様子

※成果発表会では、高橋氏に政策案への講評と総括講義をしていただきます。

◆テーマに興味のある、対象団体のどなたでも参加いただけます。

◆参加申込みは、所属団体の研修担当者まで。

プログラム

13:15 ~ 13:30	15分	開会挨拶・オリエンテーション・研修所講師挨拶
13:30 ~ 14:15	45分	1グループ成果発表
14:15 ~ 15:00	45分	2グループ成果発表
15:00 ~ 15:20	20分	休憩・質問票記入
15:20 ~ 15:35	15分	質疑応答
15:35 ~ 16:20	45分	講評・総括講義(高橋巧一氏)
16:20 ~ 16:30	10分	研修所講師挨拶・閉会



1 グループ



2 グループ

